

不採算事業の清算進む 官公庁案件は増加するも競争は激化

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

一部には景気は底を打ったとの話も聞こえてきますが、事業環境はまだまだ不透明であるため、事業の一部を清算する企業が出始めています。清算の対象となっている事業は、今回の景気悪化の影響で一時的に赤字になった事業ではなく、戦略的な事業ではあるが以前より採算が取れていなかった事業が多いようです。ここ数ヶ月の厳しい経済状況と今後の不透明な状況を鑑みて、より採算のあうビジネスへシフトし、売上を上げていきたいという経営判断がなされているのではないかと推察されます。

政府の景気対策の影響もあり官公庁関連の案件は増加しています。しかし入札に参加する企業も多いため、激しい競争となっています。ある官公庁のシステム開発案件の入札では、20社程度もの中小企業が参加していたという話をお聞きしました。これまで企業のシステム開発にのみ注力していた中堅・中小のシステム開発会社が官公庁関連の案件にも参入しようとしている傾向が見取れます。

企業のシステム開発プロジェクトの数については、一部にはプロジェクトを終了しているところもありますが、全体的にみると概ね継続しているケースが多いようです。但し、価格面では厳しい状況にあり、大幅な値下げ交渉が行われることも多いようです。また、システム開発の現場でしばしばみられる一次請け、二次請け等の階層構造でのプロジェクトにおいて、仲介手数料を省くことで結果的にエンジニア単価の値下げと同様の効果を生むために、上位階層の会社が中間階層の会社を介さず下位階層との会社と直接契約を結ぶということが行われています。この方法はコスト削減の目的とコンプライアンス対応という観点から以前より行われていましたが、これまではプロジェクトが終了して次のプロジェクトの開始時に実施されることが一般的でした。しかし最近では、プロジェクトが継続している中でも行われていることが特徴的な傾向で、昨今のコスト削減意識の高まりが影響しているのではないかと考えています。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp